

令和6年度 当初予算要求事業内容説明書

1款 2項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】国民健康保険特別会計

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

1款:総務費 2項:徴税費 1目:賦課徴収費

事業	2	収納方法拡大事業(健康保険税分)
担当所属	債権管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,286千円					6,286千円

【事業の概要】

事業の概要	金融機関等の窓口納付・口座振替納付・コンビニエンスストア納付・スマートフォン決済等の様々な収納データについて、的確にデータ処理を行います。
事業の目的	・納税手段の拡大により納税者の利便性の向上を図ります。 ・国民健康保険税収納データの適正な管理を行います。
事業の効果	・納税し易い環境を整えることで納期ごとの安定した収入を確保し、安定した国民健康保険の財政運営を確保することができます。 ・金融機関等の窓口収納データの正確かつ迅速な処理が実現され、過誤納金処理など収納後の処理を合理的に進めることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
収納データOCR読取委託料	647千円	出張所や金融機関等でOCR納付書により納められた市税等をデータ化して取りまとめます。
コンビニ収納委託料	4,485千円	コンビニ、スマートフォン決済にて納付された市税等をデータ化して取りまとめます。
収納データ取りまとめ委託料	848千円	OCR納付分とコンビニ等納付分のデータを取りまとめて統合します。
口座振替委託料	306千円	各銀行に口座振替を依頼した市税等のデータを取りまとめます。
計	6,286千円	